

ICS100 課題探求プロジェクト基礎 A

1年 3クォーター

担当教員	伊藤勇, 横井正信, 木村亮, 岡崎英一, 月原敏博, 皆島 博, 井上博行, 羽田野慶子, 今井祐子, 生駒俊英, 東村純子, 田中志敬, 栗原知子, 飯田健志, 中村友哉
授業形態	演習
アクティブ・ラーニング	アクティブ・ラーニング科目
単位数	2
曜日・時限	金曜日・3～5時限

授業概要

学生を少人数のチームに分け,チームごとに地域で生じているさまざまな課題の現場や,企業・自治体等の具体的な現場を複数訪問。各チームは訪問先の事前調査,ヒアリング設計,事後分析を行い,報告会で学生自身の気づきや問題意識の洗い出しを行う。

到達目標

- (1) 地域における企業,自治体,団体等の活動の具体的な内容について,その一端を理解し,これからの自分の学習や活動の方向を意識的に考えることができる。
- (2) 地域の現場で起こっている問題や地域で活動をしている人々の取組みや組織の在り方の一端を理解する。

先修科目

大学入門セミナー

教科書・参考資料等

全体に関わる教科書はない。
調査先に応じて適宜文献を紹介する。

授業の方法

教室でのグループワーク,および学外でのヒアリングを中心とする。教室ではグループごとの議論が中心となるので,議論の前提として各自,課題に対する情報やデータを事前に調べ,まとめる必要がある。

成績評価

ヒアリングの前後,および最終プレゼンテーション後に提出するレポートおよび,取組みへの態度に関する学生間のピアレビュー・教員による観察評価

成績

- 80% レポート
- 20% 取組みへの態度に関するピアレビュー・観察評価

授業スケジュール

(1回の授業は,週1回2コマ連続を原則とする。)

第1回:授業ガイダンス・ヒアリング準備

ヒアリング先の企業,自治体,団体等の概要を知り,ヒアリングの際のグループとしての関心をまとめ,次回までの情報収集の計画を立てる。

第2回:ヒアリング先の決定・ヒアリング準備

各グループのヒアリング先を決定し,ヒアリング事項を固めるための事前学習計画を立てる。

第3回:ヒアリング計画の確定とプレゼンテーション

グループごとにヒアリング・シートを作成し,ヒアリング先の事前情報とヒアリング事項についてプレゼンテーションする。

第4回～5回：ヒアリング先訪問，ヒアリングの実施

グループごとに選択した2ヵ所を訪問し，ヒアリングを行う。

第5回：事後分析

ヒアリング結果を分析し，補充の調査事項について検討し，調査計画を立てる。

第6回：補充ヒアリングまたはデータ調査

再度ヒアリング先に確認する，または文献やネットを用いたデータ調査を行う。

第7回：最終プレゼンテーションの準備

調査した内容を踏まえて，調査先の概要および自分たちの新たな気づき，これから学習すべきことを報告するための準備作業を行う。

第8回：最終プレゼンテーション

各グループによる最終報告。

事前・事後学習

- ①各回の授業で指示された内容について，個人およびグループで調査および討議を行い，次回の授業の準備を行う。（予習）
- ②最終レポート作成に備えて各自毎回の授業および活動の振り返りを行う。（復習）